

(1) 父兄が支出した学校教育費

昭和51年度に父兄が子供の学校教育のために支出した児童・生徒1人当たりの学校教育費と前回調査を実施した昭和48年度とを示したものが表1である。

表1 父兄が支出した学校教育費（年額）

区分	実 額		指 数		対昭和48年度比
	昭和48年度	昭和51年度	昭和48年度	昭和51年度	
小 学 校	円 31,764	円 65,848	100	100	2.07倍
中 学 校	50,552	86,533	159	131	1.71
全日制高等学校	74,119	116,990	233	178	1.58

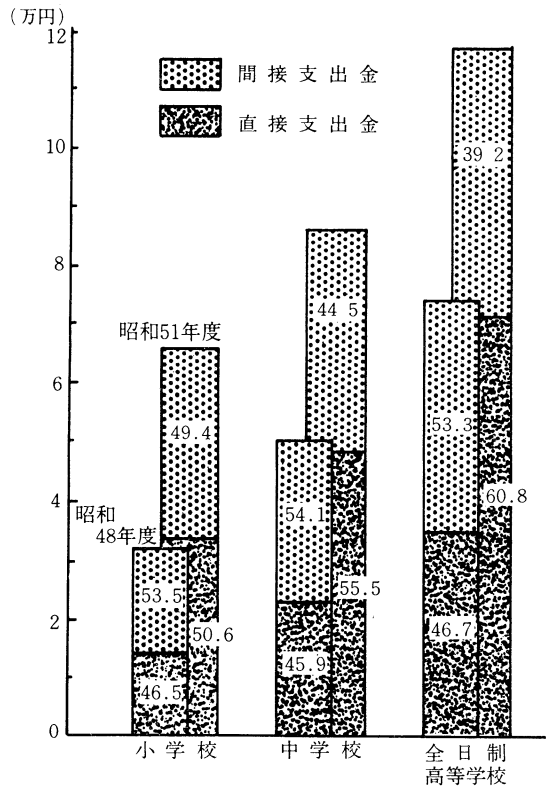
(注) 指数は、それぞれ小学校の金額を100とした場合を示す。

(2) 直接支出金と間接支出金

父兄が支出した学校教育費を直接支出金と間接支出金に大別して、昭和48年度と比較して見ると図1に示すとおりである。

直接支出金の占める割合は、小学校では昭和48年度の46.5%から51年度の50.6%へ、中学校では同じく45.9%から55.5%へ、全日制高等学校では46.7%から60.8%へと高まっており、父兄が支出した学校教育費の増加は、この直接支出金の増加によるところが大きい。

図1 直接支出金、間接支出金別に見た父兄が支出した学校教育費



(3) 支出項目別内訳

学校種類別に、支出項目別の児童・生徒1人当たりの学校教育費とその構成比を示したものが図2である。

図2 学校教育費の支出項目別構成

小 学 校

